

ナノ空間をデザインする！

1名分料金で
2人目無料

多孔質材料の基礎理解から最先端応用・未来展望まで

セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260139>

- ◆日時：2026年01月27日(火) 10:30～16:30
 ◆【アーカイブ配信受講：1/28(水)～2/4(水)】の視聴を希望される方は、
 ⇒こちら <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260139A> からお申し込み下さい。
 ◆受講料：1名につき55,000円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で55,000円(税込)から

・1名で申込の場合、**49,500円(税込)**へ割引になります。・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計55,000円(2人目無料)**です

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：名古屋大学 マテリアル工学科 卓越教授 博士(工学) 山内 悠輔 氏

【受講対象】

・材料開発や製品設計に携わる若手・中堅技術者の方、化学・工学系分野の研究者、大学・大学院で材料科学を学ぶ学生の方。多孔質材料の基礎と応用を体系的に学びたい方に最適です。

【習得できる知識】

- ・多孔質材料(多孔体)の分類・特性を体系的に理解できる。
- ・合成法・評価手法の基本原則を理解し、実務に応用できる。
- ・多孔体の空間設計が触媒・吸着・分離・エネルギーデバイス特性に与える影響を学べる。
- ・最新の研究事例やトレンドを知ること、自社技術や研究テーマへの応用のヒントが得られる。
- ・将来を見据えた材料設計の考え方を取り入れた発想力を養える。

【講演の趣旨】

多孔質材料(多孔体)は、ナノスケールの空間を自在に活用することで、触媒、吸着、分離、エネルギー変換、医療技術など幅広い分野で重要な役割を担っています。近年では、ゼオライトやシリカゲルといった古典的多孔体から、金属有機構造体(MOF)、メソポーラス金属・酸化物、階層多孔体など、革新的な研究成果が次々と生み出され、産業応用への期待が高まっています。

本セミナーでは、多孔質材料の基礎的な性質から最新の合成技術・評価手法、さらに実際の応用事例や未来の材料設計の方向性までを幅広く解説します。特に、新しい設計概念に触れ、今後の材料科学の展望についても考察します。材料分野に携わる研究者・技術者だけでなく、新しい応用可能性を模索する方にとっても有益な講演となることを目指します。

【プログラム】

1. 多孔体とは
 - 1.1 多孔体の種類
 - 1.2 多孔体の合成法
 - 1.3 多孔体の分析方法
 - 1.4 多孔体の応用例
 - 1.5 最新の研究を例にして
2. マイクロポーラス物質
 - 2.1 マイクロポーラス物質の特徴
 - 2.2 例1:ゼオライト
 - 2.3 例2:有機金属構造体
 - 2.4 その他のマイクロポーラス物質
 - 2.5 最新の研究を例にして
3. マクロポーラス物質
 - 3.1 マクロポーラス物質の特徴
 - 3.2 マクロポーラス物質の例
 - 3.3 マクロポーラス物質の合成法
 - 3.4 マクロポーラス物質の応用
 - 3.5 最新の研究を例にして
4. メソポーラス物質
 - 4.1 一般的な特徴
 - 4.2 一般的な合成法
 - 4.3 一般的な構造解析
 - 4.4 一般的な応用例
 - 4.5 最新の研究を例にして
5. 最近のトレンド
 - 5.1 ハイブリッド
 - 5.2 最新の研究を例にして
6. まとめ

『多孔質材料【WEBセミナー】』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒☐LIVE/☐アーカイブ

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐Eメール ☐郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>